

講義録レポート

		講義録コ	<u>ード</u>	<u>17-2</u>	22-2-8-0	2-04	
講座	公務員講座	<u> </u>		科目①	Web	HR	
目標年	2022年合格	各目標		科目②	財務専門官	試験情報	
コース	地方上級・国家	一般職		回数	1	口	
		• DVD		通算回数	1	回	
用途	ビデオブース集合DVDWEB通信DVD通信	フォ	п— • DL	フォロー • W e	e b フォロー		
収録日	2021 年	9	月	24	日		
				板書 枚数	0	枚 ^{※レポートを} 含まず	
講師名	橋口(武英)諸	集色市	講義録	講義レジュメ 枚数	23	枚	
ᅄᅲᅃᆘᄭ	神明石 倘口 以央		内訳	ミニテスト 枚数	0	枚	
				その他 枚数	0	枚 ^{※正誤表を} 含む	
₩#+++	講 義 ⇒ 終了						
授業構成	31 分						
実施テスト	有 • 無						
	<ミニテスト・演習>		(() 第回			
	●講義レジュメ						
使用教材							
	●教材()	M	
配布教材	●その他 (講義レジュメ				23	枚 講義録添付 (有 無)	
	◆その他 ()	枚 講義録添付 (有・無)	
備考							

この講義録の著作権は、TAC株式会社または権利者に帰属しており、当社 に無断で複製、改変、転載、転用、インターネット上にアップロードする等の 著作権を侵害する行為は法律によって禁止されております。



TAC公務員講座

2022年合格目標

ホームルーム

財務専門官・試験情報

今回のホームルームでは「**財務専門官・試験情報**」について話したいと思います。

もちろん第一志望として目指す方もいらっしゃいますが、他の大きな試験と試験日程が重複し ない限り、例年は併願先として受験される方が比較的多い試験種という印象です。国家専門職は 原則としてどの試験種も最終合格まではほぼ同様の流れで進み、財務専門官は最終合格までの間 に「職場訪問」という選考過程が存在します。そのあたりも含めて説明していきましょう。

試験の流れ

1. 試験日程

令和3年度(2021年度)試験の申込みから採用までの流れは以下のとおりでした。

	令和3年度(2021年度) 財務専門官							
申込受付	インターネット	3月26日(金)9:00~4月7日(水)						
1次試験(筆記	3)	6月6日(日)9:30~17:25						
1次合格発表		6月29日(火)9:00						
2 次試験(面接	ŧ)	7月5日(月)~7月7日(水)のうち指定する1日						
最終合格発表	ŧ.	8月17日(火)9:00						
採用内定		10月1日(火)以降						
採用		令和4年4月1日(金)以降						

[※] 受験資格(年齢): 1991年(平成3年)4月2日~2000年(平成12年)4月1日生まれ

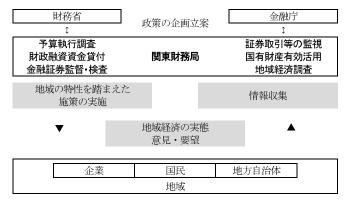
Advice!

財務専門官の仕事について、簡単に紹介しましょう。財務専門官は、全国 10 の財務局・財務支 局及び沖縄総合事務局財務部において、財務省の総合出先機関として、また金融庁の事務委任を受 けて、財政、国有財産、金融等に関する施策を、地域の特性を踏まえて実施するとともに、財務省・ 金融庁の重要施策等を広報し、地域の意見・要望や地域経済の動向を財務省・金融庁に的確かつ迅 **速に伝達する**ことで、地域に貢献する仕事をしています。

財政	国有財産
適正かつ効率的な予算執行の確保	行政財産の有効活用のための総合調整
災害復旧事業の査定立会	普通財産の管理処分(財政貢献と有効活用)
地方公共団体への財政融資資金の貸付	国有財産を活用した地域貢献
金融	経済調査
地域金融機関の検査・監督	地域経済情勢等の調査
地域の中小企業金融の円滑化に向けた取り組み	地域の意見・要望を本省庁に伝達
金融商品取引等の監視	
広報相談	
財務省及び金融庁の重要施策等の広報活動	
各種団体の会合・学校・研修会等への講師派遣	
多重債務者相談	



採用後、財務省研修所で約2か月間、財務省職員としての基礎知識、ビジネスマナー、配属先ご との専門的かつ実務的な講義の研修を受けます。その後、採用局または各局管内の財務事務所等に 配属され、金融機関の検査・監督や国有財産の管理・活用を行う業務等に従事します。財務省や金 融庁等における国の施策の企画・立案業務や、財務局における地域と密着した様々な業務に携わり、 専門性を高めながら、財政・金融等のプロフェッショナルとして活躍します。



なお、令和3年度の試験地については以下のとおりです。採用とは異なるので、第1次試験地お よび第2次試験地については受験に便利な1都市を選択することができます。受験申込完了後にお ける「試験地」の変更は原則認められません。

		第1次試	験地	第2次試験地				
札幌市	盛岡市	仙台市	東京都	新潟市	札幌市	仙台市	さいたま市	
静岡市	名古屋市	金沢市	京都市	大阪市	名古屋市	金沢市	大阪市	
松江市	岡山市	広島市	高松市	松山市	広島市	高松市	福岡市	
福岡市	熊本市	鹿児島市	那覇市		熊本市	那覇市		



2. 選考の流れ

最終合格者は、**採用候補者名簿に得点順に記載**されます。この名簿に記載された者の中から、 全国の財務局及び福岡財務支局に採用される者を決定します。

なお, 例年であれば1次試験合格発表後~2次試験の間に採用説明会が実施されます。参加は任 意ですが、志望度が高ければ可能な限り参加したほうがよいでしょう。また、2次試験実施後~最 終合格発表前の時期に**職場訪問**が実施されます。これは、国家一般職でいう「官庁訪問」に近い もので、実際に職場を訪問して職員と面接を行い、ここで内々定を得ることが必要になります。 ここで内々定が出なかったとしても最終合格することはありますが、その後に内定が出ず、採用 漏れとなる可能性が高くなります。ここは確実に内々定を確保しましょう。

MM - 2 3 3 4 112 12 1 1 1								
人事院管轄	第1次試験(筆記)	①基礎能力試験,②専門択一試験,③専門記述試験を実施。1 次試験合格者は基礎能力試験と専門 択一試験の成績を総合して決定される。						
		▼						
	第2次試験(人物)	個別面接(1回)を実施。						
		▼						
財務局管轄	職場訪問	面接等を実施。形式は採用局により異なる。						
		▼						
人事院管轄	最終合格	1 次試験合格者のうち、専門記述試験について基準点以上であり、かつ、人物試験においてA~Cの評価である者について、1 次試験を含む全ての試験種目の標準点を合計した得点に基づいて決定される。最終合格が決まると採用候補者名簿に登載される。						
		▼						
		内定・採用						

試験の形式

1. 第 1 次試験(筆記)

国家専門職の専門択一試験は、各職種で必須科目が異なるので事前に確認しておきましょう。 財務専門官であれば、以下のとおりです。

財務専門官	基礎能力試験	専門択一試験	専門記述試験
試験方法	40 問必須解答	76 問中 40 問選択解答	5科目中1科目選択解答
試験時間	2 時間 20 分	2 時間 20 分	1 時間 20 分

基礎能力試験

財務専門官に限らず、国家専門職は原則として同一問題が出題され、40 問必須解答 です。内訳は一般知能分野 27 問, 一般知識分野 13 問となっています。

なお、令和3年度の財務専門官の平均点はTACデータリサーチによれば、約28.9 点となっています。

【令和3年度 出題科目 問題数一覧】

	-	一般	知能	分里	ř			一般知識分野					_	_	477									
į	数的	処珥	1	文	章理	解		人	文科	学			自	然科	学			社会	科学	<u> </u>		計	計	幣答
数的推理	判断推理	空間把握	資料解釈	現代文	英文	支	世界史	日本史	地理	思想	文化 芸術	数学	物理	化学	生物	地学	法律	政治	経済	社会	時事	出題数(問)	合計解答数(問)	解答時間(分)
5	6	2	თ	6	5	_	1	1	1	1	_	_	1	1	1	_	1	1	1	_	თ	40	40	140

専門択一試験

財務専門官は, 10 科目 76 問中 4 科目 40 問を解答する形式です。憲法・行政法(14 問) と**経済学・財政学・経済事情**(14 問)は必須解答になっており、残る8科目48問 から2科目12間を選択解答します。会計学には簿記も含まれます。

なお、令和3年度の財務専門官の平均点はTACデータリサーチによれば、約29.0 点となっています。

【令和3年度 出題科目 問題数一覧】

<u> </u>	7211A 17722	V 364		
法律系	経済系	政治系	その他	
商法 労働法 門法 民法(債権・親族・相続) 民法(職則・物権)	芸術 経済事情 経済事情 を を を を を を を を を を を を を を を を を を を	政行社社国社会 治政会政会 学学学 策係情障	経会 赞英語 英情報 数学学 情 磁 般 般 業	合計 解答時間 (分) 合計 解答時間 (分)
6 5 8 - - 1	6 6 2 - -	- 3 - 3 - - -	· 6 6 - - 6 - 6 6 6 - -	- 76 40 140

専門記述試験

財務専門官は,憲法,民法,経済学,会計学,財政学の5科目中1科目を選択して解 答する形式です。専門記述試験の成績は2次試験扱いとなり、1次試験の合否判定には 反映されません。なお、財政学以外の科目は国税専門官と同じ試験内容となります。

2. 第 2 次試験(人物)

2 次試験は個別面接が1回課されます。国家一般職や他の国家専門職同様、比較的短い時間で実 施されます。

	個別面接試験(1回)
試験時間	15~20 分前後

面接官3人:受験生1人の個別面接です。なお、財務専門官の場合の注意点として、個別面接 に加えて**職場訪問**を行う必要があります。

Advice!

財務専門官は「職場訪問」という選考システムがとられています。2次試験後から最終合格まで の間で実施され、ここで内々定が出るかどうかで、後に採用されるかどうかが決まります。気を引 き締めて臨みましょう。

過去に実施された**関東財務局の職場訪問**について、ここで簡単に一例を紹介しておきましょう。 関東財務局では例年職場訪問が2日間実施されます。そもそも最終合格できていない場合は1日目 でエレベーター送りになってしまうことが大半なので,1日目で切られた場合は最終合格できてい ない可能性が高いでしょう。また、志望度が低いことが伝わってしまった場合も、ここで切られる ケースがあるようです。2日目は幹部面接となり、ここで勝負が決まります。内々定が出ないケー スも多く、最終合格していても内々定が出ない場合は、最終合格順位がかなり低いことが想定され ます。



受験状況

1. 過去9年の試験結果

過去9年(令和3年度~平成25年度)の受験結果は以下のとおりです。なお、2次試験倍率は (1次合格者数)÷(最終合格者数)で算出しています。

財務専門官	松田子卉	1次試験		4 \ L \L \L \D		受験倍率				
年度	採用予定	申込者数	受験者数	1 次合格者数	最終合格者数	1 次試験	2 次試験	最終		
令和3年度	170	2, 503	1, 449	966	597	1.5	1.6	2.4		
令和2年度	160	2, 796	1, 338	911	560	1.5	1.6	2.4		
令和元年度	150	2, 961	1, 721	850	526	2.0	1.6	3.3		
平成 30 年度	150	3, 529	2,058	869	526	2. 4	1.7	3.9		
平成29年度	150	4, 297	2, 474	956	527	2.6	1.8	4.7		
平成28年度	150	4, 546	2,682	1,029	528	2.6	1.9	5. 1		
平成27年度	150	3, 844	1,920	989	526	1.9	1.9	3.7		
平成26年度	140	5, 032	2,673	912	488	2. 9	1.9	5.5		
平成25年度	140	4, 788	2, 271	926	491	2.5	1.9	4.6		

財務専門官の試験は平成24年度から実施されています。当初は申込者数も多く、申込倍率も10 倍前後で推移していましたが、近年は申込者数が減る傾向にあり、倍率はかなり下がってきたと いえます。なお、実際の受験者数は申込者数に比べて大きく減る傾向にあり、半分近くまで減る 年もあります。実質倍率はそこまで高くならないことも確認できます。

2. 採用者数の変遷(公務員白書 令和2年度版による)

公務員白書に掲載されている、財務専門官の採用者数についても紹介しましょう。

大卒程度	名簿確定日	名簿記載者数	※採用者数	辞退 • 無応答者数	採用 候補者数	採用率
令和元年度	令元. 8. 20	526	144	372	10	27.4%
平成 30 年度	平 30. 8. 21	526	137	380	9	26.0%
平成 29 年度	平 29. 8. 23	527	169	346	12	32.1%
平成 28 年度	平 28. 8. 22	528	139	381	8	26.3%
平成 27 年度	平 27. 8. 25	526	156	361	9	29.6%
平成 26 年度	平 26. 8. 20	488	146	321	21	29.9%
平成 25 年度	平 25. 8. 21	491	140	339	12	28.5%

[※] 採用候補者名簿(1年間有効)有効期間満了時の状況である。名簿有効期間が1年間であるため、過年度名簿等からの採用 者を含まない。

試験分析

1. 合格者決定方法

まずは各試験種の配点比率を見てみましょう。

配点比率	基礎能力試験	専門択一試験	専門記述試験	人物試験
財務専門官	$\frac{2}{9}$	<u>3</u> 9	$\frac{2}{9}$	$\frac{2}{9}$

1 次試験の合否は「基礎能力試験+専門択一試験」で決定されますが、配点比率から考えると、 専門択一試験でより多くの得点を取ることが重要だといえます。

ただし、基礎能力試験と専門択一試験それぞれについて、最低限必要な基準点が設定されてい ます。基準点(満点の30%)に達しない試験種目が一つでも存在する受験者は、他の試験種目の 成績に関わらず不合格となりますので注意してください。

専門記述試験は1次試験で実施されますが、2次試験扱いになっています。1次合格者を対象に 評定し得点化されますので、1次試験を突破しなければ答案を書いても採点されないことになって しまいます。もちろん、専門記述も基準点(満点の30%)が存在します。

人物試験では、国税専門官・財務専門官の場合、受験者を A~E の 5 段階で評価します。C評価 に達しない者(=D,E評価になった者)は基準点を満たさない者とされ,不合格になります。A~C 評価である者に対してのみ得点化されます。

最終結果については、1次試験の標準点と2次試験の標準点を合計して決定します。標準点の算 出方法は以下のとおりです。

- ① 受験者の筆記試験の得点は、各試験種目の素点(多肢選択式試験の場合は正解数、記述 式試験の場合は複数の評価者による評点を総合した値)ではなく、試験種目ごとに平均点、 標準偏差を用いて下記の方法で算出した「標準点」に換算しています。なお、標準点は小 数点以下を切り捨てます。
 - ※ 標準偏差とは簡単にいうと「ばらつき」を表しています。数値が大きければ大きいほ ど、できる人とできない人との差が激しいということです。国家専門職の場合、専門択 一試験の標準偏差のほうが大きいので、専門択一の出来不出来が合否に大きく影響する ことになります。配点比率が多く割り振られていることからも推測できるでしょう。
- ② 人物試験においては各受験者について A~E の 5 段階で評価し、この評価結果が正規分布 するものとみなして、各段階の標準点を算出しています。

たとえば基礎能力試験で、ある受験者の素点が24点、平均点が21点、標準偏差が5.5点だっ たとすると、この受験者の標準点は以下のとおり129点になります。

$$10 \times \frac{2}{9} \times \left(15 \times \frac{24 - 21}{5.5} + 50\right) = 129.292 \cdots$$

それでは、上記をふまえて得点の推移を見てみましょう。

2. 合格点及び平均点等一覧

(1) 平均点の推移

			財務専門官	字。平	均点の推移			
基礎能力	満点	平均点	標準偏差		専門択一	満点	平均点	標準偏差
令和3年		26. 7	5. 4		令和3年		24.8	7.3
令和2年		24.8	5. 6		令和2年		25.7	7. 3
令和元年		20. 1	4.3		令和元年		25. 9	7. 0
平成 30 年		23. 1	4. 4		平成 30 年		21.2	6. 5
平成 29 年	40	21.5	5. 1		平成 29 年	40	23. 2	6.8
平成 28 年		21.1	4. 5		平成 28 年		23.9	6.6
平成 27 年		24. 2	5. 0		平成 27 年		23. 2	6. 7
平成 26 年		23.0	4.7		平成 26 年		23. 5	6. 9
平成 25 年		24.3	5. 1		平成 25 年		23. 9	6.6

(2) ボーダーラインの推移・1 次試験の標準点一覧

財務	平成 29 年	平成 30 年	令和元年	令和2年	令和3年
1 次ボーダー	307	298	286	248	250
最終ボーダー	546	526	498	422	470

		素点	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26
	基礎能力	標準点	20	27	33	39	45	51	57	63	69	76	82	88	94	100	106
	基 啶能力	素点	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	
AT-0 F		標準点	112	118	125	131	137	143	149	155	161	168	174	180	186	192	
令和3年		素点	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26
		標準点	78	85	92	99	106	113	120	126	133	140	147	154	161	167	174
	専門択一	素点	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	

		素点	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26
	基礎能力	標準点	34	40	46	52	58	64	70	76	82	88	94	100	106	112	118
	奉 啶肥刀	素点	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	
45-05		標準点	124	130	136	142	148	154	160	166	172	178	184	190	196	202	
令和2年																	
		素点	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26
	専門択一	標準点	73	80	86	93	100	107	114	121	128	135	141	148	155	162	169
	寸	素点	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	
		標準点	176	183	190	196	203	210	217	224	231	238	245	252	258	265	

		素点	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26
	基礎能力	標準点	49	57	64	72	80	87	95	103	110	118	126	133	141	149	156
	基 唌形力	素点	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	
A T 4-		標準点	164	172	179	187	195	202	210	218	225	233	241	248	256	264	
令和元年		+ +	12	10	14	15	10	47	10	10	00	01	00	00	04	ΔE	00
		素点	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26
	専門択一	標準点	67	74	81	88	96	103	110	117	124	132	139	146	153	160	167
	41 IV	素点	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	
		標準点	175	182	189	196	203	210	218	225	232	239	246	254	261	268	



(3) 2次試験の標準点一覧

記述評価	30	40	50	60	70	80	90	100
令和3年	68	86	105	124	142	161	180	198
令和2年	66	86	105	124	143	162	182	201
令和元年	66	84	102	121	139	157	175	193
平成30年	68	86	105	123	142	160	178	197
平成 29 年	56	79	103	126	150	174	197	221

面接評価	Α	В	С	D	Е				
令和3年	177	140	100						
令和2年	181	141	98						
令和元年	175	139	97	不合	計格				
平成30年	181	141	98						
平成 29 年	178	144	101						

(4) ボーダーライン一覧

以上の内容をふまえて、ボーダーラインと標準点換算したものを一覧で紹介しましょう。次 ページをご確認ください。ここから1次試験合格および最終合格に必要な点数が確認できます。

【表の見方】

基礎能力試験の得点を縦軸に、専門択一試験の得点を横軸にとり、その合流点が択一試験 の合計点になります。

素点:択一試験において正解した問題数

標準点:偏差値と配点比率を考慮して、素点を標準化した点数

網掛け…1 次合格

網掛け+ゴシック…安全圏

※ 安全圏=最終合格点(標準点)-択一以外の基準点合計

財務専門官の情報収集

■人事院・財務省財務局ホームページ

https://www.jinji.go.jp

https://www.mof.go.jp/about mof/recruit/zaimu/saiyou.htm

■各校舎受付前 資料閲覧

過年度の問題や個別面接の復元シートなどが閲覧できます。校舎受付で閲覧できますので、 申し出てください。



462	455	448	441	435	428	421	414	407	400	394	387	380	373	366	359	353	346	339	332	325	318	312	305	298	291	284	277	270	192	40	25
456	449	442	435	429	422	415	408	401	394	388	381	374	367	360	353	347	340	333	326	319	312	306	299	292	285	278	271	264	186	39	3点上か
450	443	436	429	423	416	409	402	395	388	382	375	368	361	354	347	341	334	327	320	313	306	300	293	286	279	272	265	258	180	38	0 548
444	437	430	423	417	410	403	396	389	382	376	369	362	355	348	341	335	328	321	314	307	300	294	287	280	273	266	259	252	174	37	(報報)
438	431	424	417	411	404	397	390	383	376	370	363	356	349	342	335	329	322	315	308	301	294	288	281	274	267	260	253	246	168	36	架
431	424	417	410	404	397	390	383	376	369	363	356	349	342	335	328	322	315	308	301	294	287	281	274	267	260	253	246	239	161	35	最終
425	418	411	404	398	391	384	377	370	363	357	350	343	336	329	322	316	309	302	295	288	281	275	268	261	254	247	240	233	155	34	が2点、
419	412	405	398	392	385	378	371	364	357	351	344	337	330	323	316	310	303	296	289	282	275	569	262	255	248	241	234	227	149	33	(量數
413	406	399	392	386	379	372	365	358	351	345	338	331	324	317	310	304	297	290	283	276	269	263	256	249	242	235	228	221	143	32	學) 學
407	400	393	386	380	373	366	359	352	345	339	332	325	318	311	304	298	291	284	277	270	263	257	250	243	236	229	222	215	137	31	2020年に比べ1次合格点(標準点)が2点、最終合格点(標準点)が48点上がつ.
401	394	387	380	374	367	360	353	346	339	333	326	319	312	305	298	292	285	278	271	264	257	251	244	237	230	223	216	209	131	30	が出る
395	388	381	374	368	361	354	347	340	333	327	320	313	306	599	292	286	279	272	265	258	251	245	238	231	224	217	210	203	125	29	2020年
388	381	374	367	361	354	347	340	333	326	320	313	306	599	292	285	279	272	265	258	251	244	238	231	224	217	210	203	196	118	28	
382	375	368	361	355	348	341	334	327	320	314	307	300	293	286	279	273	266	259	252	245	238	232	225	218	211	204	197	190	112	27	47
376	369	362	355	349	342	335	328	321	314	308	301	294	287	280	273	267	260	253	246	239	232	226	219	212	202	198	191	184	106	26	
370	363	356	349	343	336	329	322	315	308	302	295	288	281	274	267	261	254	247	240	233	226	220	213	206	199	192	185	178	100	25	1次合格最低点 (素点)
364	357	350	343	337	330	323	316	309	302	296	289	282	275	268	261	255	248	241	234	227	220	214	207	200	193	186	179	172	94	24	最低点
358	351	344	337	331	324	317	310	303	296	290	283	276	269	262	255	249	242	235	228	221	214	208	201	194	187	180	173	166	88	23	次 中格
352	345	338	331	325	318	311	304	297	290	284	277	270	263	256	249	243	236	229	222	215	208	202	195	188	181	174	167	160	82	22	L
346	339	332	325	319	312	305	298	291	284	278	271	264	257	250	243	237	230	223	216	209	202	196	189	182	175	168	161	154	92	21	
339	332	325	318	312	305	867	291	284	277	271	264	257	250	243	236	230	223	216	209	202	195	189	182	175	168	161	154	147	69	20	250
333	326	319	312	306	599	292	285	278	271	265	258	251	244	237	230	224	217	210	203	961	189	183	176	169	162	155	148	141	63	19	(10)
327	320	313	306	300	293	286	279	272	265	259	252	245	238	231	224	218	211	204	197	190	183	177	170	163	156	149	142	135	24	18	(標準点)
321	314	307	300	294	287	280	273	366	259	253	246	239	232	225	218	212	202	198	191	184	177	171	164	157	150	143	136	129	51	17	1次試験合格点
315	308	301	294	288	281	274	267	260	253	247	240	233	226	219	212	206	199	192	185	178	171	165	158	151	144	137	130	123	45	16	1次試
309	302	295	288	282	275	268	261	254	247	241	234	227	220	213	206	200	193	186	179	172	165	159	152	145	138	131	124	117	39	15	_
303	296	289	282	276	269	262	255	248	241	235	228	221	214	207	200	194	187	180	173	166	159	153	146	139	132	125	118	111	33	14	級
297	290	283	276	270	263	256	249	242	235	229	222	215	208	201	194	188	181	174	167	160	153	147	140	133	126	611	112	105	27	13	標準偏差
290	283	276	569	263	256	249	242	235	228	222	215	208	201	194	187	181	174	167	160	153	146	140	133	126	119	112	105	86	20	12	40(
270	263	256	249	243	236	229	222	215	208	202	195	188	181	174	167	161	154	147	140	133	126	120	113	106	66	92	85	78	机粉斯	推撰	平均点

場合、専門記述の素点が平均付近 (55点) であれば面接でB評価が必要で、面接の 次合格の最低点であったが、2021年では基礎12+専門35=47点 (58.75%) となっ た、最終合格点と1次合格点との差 (220点) が大きいため、1次がボーダー付近の いる。素点ベースで確認すると、2020年は基礎12+専門33=45点 (56.25%) が1 評価がCで専門記述の素点が60点未満であれば最終合格はできなかったことにな ている。そのため、1次試験のポーダーラインは2点程度上がったといえる。ま

48

1次不合格最高点 (素点)

回接	A	8	O	0	Ш
が続い	177	140	100		

※安全圏= (最終合格点) - (択一以外の基準点合計)

470

最終合格点(標準点) 安全圏 (標準点)

7.313 17.839 5.440

26.715 24.825 53.012

基礎 東記

層	長縣		
09	124	100	198
55	114	92	189
20	105	90	180
45	96	85	170
40	98	80	161
35	77	75	152
30	89	7.0	142
暴点	標準点	65	133
25.49	3	机	也無

2021 財務専門官

過去問出題データ

1. 基礎能力試験

NI-		令和 3 年度(2021 年度)			令和 2 年度(2020 年度)	
No.		出題テ─マ	正答率		出題テーマ	正答率
1	現代文	内容合致	95	現代文	内容合致	87
2	現代文	内容合致	77	現代文	内容合致	76
3	現代文	内容合致	84	現代文	内容合致	94
4	現代文	内容合致	91	現代文	内容合致	84
5	現代文	空欄補充	79	現代文	文章整序	53
6	現代文	文章整序	84	現代文	空欄補充	74
7	英文	内容合致	74	英文	内容合致	75
8	英文	内容合致	51	英文	内容合致	75
9	英文	内容合致	68	英文	内容合致	74
10	英文	文章整序	79	英文	文章整序	76
11	英文	空欄補充	32	英文	空欄補充	43
12	判断推理	集合	58	判断推理	命題	67
13	判断推理	円卓	51	判断推理	位置関係	68
14	判断推理	時間割	78	判断推理	順序(順位変動)	86
15	判断推理	順字	93	判断推理	順序(任期)	75
16	判断推理	対応	71	判断推理	対応	59
17	判断推理	トーナメント	82	判断推理	位置関係	58
18	空間把握	平面ジグソー	62	空間把握	軌跡	46
19	空間把握	正多面体	37	空間把握	多面体	45
20	数的推理	確率	57	数的推理	方程式	78
21	数的推理	濃度	78	数的推理	図形の計量	56
22	数的推理	整数	68	数的推理	割合	53
23	数的推理	図形の計量	73	数的推理	確率	77
24	数的推理	平均	71	数的推理	規則性	49
25	資料解釈	実数と割合(グラフ)	88	資料解釈	複数のグラフ	67
26	資料解釈	実数(表)	77	資料解釈	複数の表	61
27	資料解釈	複数の表・グラフ	76	資料解釈	複数のグラフ・表	64
28	社会事情	我が国の生物をめぐる動向	70	社会事情	我が国の交通等	42
29	社会事情	2020 年の COVID-19 の動向	86	社会事情	文化財	67
30	国際事情	近年の経済・金融等	63	国際事情	最近の国際情勢	60
31	物理	消費電力	70	物理	速度の分解	18
32	化学	酸化還元	70	化学	状態変化	58
33	生物	免疫	74	生物	植物の環境応答	72
34	日本史	我が国と中国王朝の関係	91	日本史	我が国における一揆	60
35	世界史	中世ヨーロッパ	59	世界史	第二次世界大戦後の冷戦	73
36	地理	世界の気候と森林	51	地理	ケッペンの気候区分	78
37	思想	我が国の仏教思想家	66	思想	わが国の思想家	64
38	法律	内閣	96	政治	法の支配や人権	63
39	経済	IS-LM 分析	92	経済	物価関連	74
40	政治	国際連合	72	社会	情報化社会	82

[※] 正答率(%)は小数点第1位を四捨五入しています。



No.		令和元年度(2019年度)			平成 30 年度(2018 年度)	
INU.		出題テーマ	正答率		出題テーマ	正答率
1	現代文	内容合致	84	現代文	内容合致	96
2	現代文	内容合致	82	現代文	内容合致	97
3	現代文	内容合致	44	現代文	内容合致	83
4	現代文	内容合致	77	現代文	内容合致	98
5	現代文	文章整序	69	現代文	文章整序	91
6	現代文	空欄補充	56	現代文	空欄補充	77
7	英文	内容合致	43	英文	内容合致	53
8	英文	内容合致	79	英文	内容合致	87
9	英文	内容合致	46	英文	内容合致	88
10	英文	文章整序	30	英文	文章整序	66
11	英文	空欄補充	30	英文	文章整序	37
12	判断推理	命題 (ベン図)	84	判断推理	命題	52
13	判断推理	対応	73	判断推理	3 集合対応	82
14	判断推理	対応	57	判断推理	座席	70
15	判断推理	数量推理	42	判断推理	対応	53
16	判断推理	発言推理	77	判断推理	数量推理	15
17	空間把握	位置	34	空間把握	平面パズル	48
18	空間把握	方位	23	空間把握	軌跡	32
19	空間把握	立体の切断	48	空間把握	軌跡	62
20	数的推理	場合の数	66	数的推理	確率	73
21	数的推理	割合	40	数的推理	図形の計量(面積)	83
22	数的推理	整数	39	数的推理	倍数	35
23	数的推理	図形の計量	64	数的推理	整数	54
24	数的推理	指数の計算	21	数的推理	計算パズル	58
25	資料解釈	三角グラフ	69	資料解釈	複数の資料	51
26	資料解釈	実数表	80	資料解釈	複数の資料	79
27	資料解釈	実数表	71	資料解釈	実数	54
28	社会事情	我が国の子どもや若者の状況	77	社会事情	生物をめぐる問題	40
29	社会事情	世界の宗教に関連する事柄	24	社会事情	我が国の子どもを取り巻く状況	38
30	経済事情	データの利活用等	54	経済事情	我が国の金融等の状況	58
31	物理	振り子の周期	30	物理	波動	50
32	化学	熱化学方程式	31	化学	量計算	42
33	生物	ヒトの受容器	61	生物	細胞	42
34	日本史	中世から近世の対外関係	29	日本史	明治時代の政治	67
35	世界史	18~19 世紀の西アジア	28	世界史	18 世紀以降のフランス史	39
36	地理	民族問題	42	地理	北・中・南米諸国の商工業と資源	41
37	思想	近現代の思想家	87	思想	近現代の西洋哲学	56
38	法律	我が国の統治機構	94	法律	基本的人権	91
39	経済	平成 30 年度予算	89	経済	市場経済	62
40	政治	政党や選挙制度等	72	政治	国際法等	71

[※] 正答率(%)は小数点第1位を四捨五入しています。



世間 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日	No		平成 29 年度 (2017 年度)				
2 現代文 内容合設 73 現代文 内容合設 96 3 現代文 内容合設 94 現代文 内容合設 96 4 現代文 内容合設 88 現代文 内容合設 91 5 現代文 内容合設 87 現代文 完整時 66 6 現代文 空間補充 36 現代文 大容整序 65 7 英文 内容合設 67 英文 内容合設 72 8 英文 内容合設 79 英文 内容合設 61 10 英文 文章整件 53 英文 全擊擊序 25 11 英文 全欄補充 33 英文 全腳排理 保管合設 61 12 判断推理 报合 42 判断推理 保管局流 42 判断推理 保管局流 13 判断推理 保管局流(地計の市) 65 判断推理 保管局流 51 14 判断推理 保管局流(地計の市) 65 判断推理 保管局流(地計のし) 16 15 判断推理 保管局流(地計の下) 65 判断推理 保管局流(地計のレンダー) 24 16 判断推理 保管局流(地計の下) 18 判断推理 保管局流(地計のレンダー) 31 18 空間把握 保管地域 投影図 80 空間把握 平面高效 61 空間機運 平面のメスル 46 20 数的推理 接致 62 数的推理 操业 全局流域 26 20 数的推理 接收 62 数的推理 发展(一个大段元) 62 21 数的推理 发验者 62 数的推理 发展回(一次方段元) 62 23 数的推理 发验的 25 数的推理 发展的(一次投资、 62 24 数的推理 发验的 26 27 <th>No.</th> <th></th> <th>出題テ─マ</th> <th>正答率</th> <th></th> <th>出題テーマ</th> <th>正答率</th>	No.		出題テ─マ	正答率		出題テーマ	正答率
3 現代文 内容合設 94 現代文 内容合設 96 4 現代文 内容合設 88 現代文 内容合設 91 5 現代文 内容合設 87 現代文 欠率整字 66 6 現代文 欠率整字 65 現代文 欠率整字 65 7 英文 内容合設 57 英文 内容合設 72 8 英文 内容合设 79 英文 内容合致 61 9 英文 内容合设 79 英文 内容合致 61 10 英文 文字影字 53 英文 文字影子 25 11 英文 型網補充 33 英文 空網補充 43 12 判断推理 集合 42 判断推理 金屬(ペン図) 32 13 判断推理 原体层 (持計のプセンター) 32 判断推理 操属 (大分区) 32 14 判断推理 原体 (持計のプセンリー) 62 判断推理 原体 (方の区) 17 16 判断推理 操作・手順 物体理 操作・手順 制能理 操作・手順 制能理 操作・手順 特定・手順 自然 表面 (大力区) 17 18 空間把握 大方径、(大力区) 17 18 空間把握 操作・ 手順 大変の 61 室間地 本面のの企会 り 56 20	1	現代文	内容合致	92	現代文	内容合致	92
現代文 内容合設 88 現代文 内容合設 91	2	現代文	内容合致	73	現代文	内容合致	96
19	3	現代文	内容合致	94	現代文	内容合致	96
6 現代文 空欄補充 36 現代文 文章整字 65 7 英文 内容合数 67 英文 内容合数 72 8 英文 内容合数 57 英文 内容合数 64 9 英文 内容合数 61 61 79 英文 内容合数 61 10 英文 文章整字 53 英文 文章整字 25 11 英文 空欄補充 42 判断推理 43 43 12 判断推理 独所推理 位置開係 62 判断推理 位置開係(水房) 51 14 判断推理 対応開係 44 判断推理 知所推理 所定保(方位) 24 15 判断推理 対応開係(地市) 46 判断推理 事間所保(からうなし) 17 16 判断推理 操作・手順 18 判断推理 事所法(方位) 24 17 判断推理 操作・手順 18 判断推理 平面所保(からなし) 12 18 空間地理 大変の出機 18 対施推理	4	現代文	内容合致	88	現代文	内容合致	91
7 英文 内容合致 67 英文 内容合致 72 8 英文 内容合致 57 英文 内容合致 61 9 英文 内容合致 79 英文 内容合致 61 10 英文 空棚補充 33 英文 文章整序 25 11 英文 空棚補充 42 判断推理 会 42 判断推理 会 43 12 判断推理 域合 ()	5	現代文	内容合致	87	現代文	空欄補充	64
8 英文 内容合致 57 英文 内容合致 64 9 英文 内容合致 64 79 英文 内容合致 64 10 英文 文章整序 53 英文 文章整序 25 11 英文 空欄補充 33 英文 空棚補充 43 12 判断推理 台合 42 判断推理 位置関係(少図) 32 13 判断推理 场合 (当関係 62 判断推理 位置関係(少図) 54 14 判断推理 场际関係(出入り順) 46 判断推理 场际関係(外的返し) 17 15 判断推理 场际関係(出入り順) 46 判断推理 场际関係(外的返し) 17 16 判断推理 场际関係(出入り順) 46 判断推理 场际関係(外の返し) 17 17 判断推理 场际関係(出入り順) 46 判断推理 场际国人レングー) 34 18 空間把握 投票超別 60 室間把握 空間把握 立体の面の色量り 56 20 数的推理 场面板国 62 数的推理 立体の面の色量り 66 20 数的推理 数量企业 62 数的推理 立体の面の色量り 66 21 数的推理 数量企业 66 数的推理 实数的推理 实数の关 实数的推理 实数の关 实数的未建产 52 23 数的推理 数量企业 58	6	現代文	空欄補充	36	現代文	文章整序	65
9 英文 内容合設 64 10 英文 文章整序 25 11 英文 交響將序 25 11 英文 交響將序 25 12 判断推理 集合 42 判断推理 金 14 判断推理 集合 42 判断推理 位置關係(学的) 54 15 判断推理 集合 42 判断推理 位置關係(學的) 54 15 判断推理 期序開展(旧力)明別 46 判断推理 順序関係(括り返し) 17 16 判断推理 順序関係(出入)順) 46 判断推理 順序関係(括り返し) 17 16 判断推理 操作・手順 18 判断推理 原序開保(活り返し) 17 18 関門機理 操作・手順 18 判断推理 位置所述 50 20 教的推理 操作・手順 18 判断推理 位置所述 46 20 教的推理 基合の数 20 動力能 立企所 20 20 20 20 20 20 20 20 </th <th>7</th> <th>英文</th> <th>内容合致</th> <th>67</th> <th>英文</th> <th>内容合致</th> <th>72</th>	7	英文	内容合致	67	英文	内容合致	72
10 英文 文章形序 53 英文 文章粉序 25 11 英文 空棚補充 33 英文 空棚補充 43 12 判断推理 集合 42 判断推理 命 の題(ペン図) 32 13 判断推理 (宣陽所 62 判断推理 (立岡所 54 14 判断推理 (应语所 62 判断推理 (位置所係(方面) 54 15 判断推理 順序開係(時計の寸れ) 65 判断推理 順序開係(方面) 17 15 判断推理 順序開係(日入り順) 46 判断推理 厘位 原件。另位。 17 16 判断推理 操作・手順	8	英文	内容合致	57	英文	内容合致	64
11 英文 空欄補充 33 英文 空欄補充 43 43 12 判断推理 集合 42 判断推理 集合 42 判断推理 集合 42 判断推理 集合 42 判断推理 位置陽係 (平) 54 14 判断推理 如下閉係 (中) 54 15 判断推理 如下閉係 (時計のずれ) 65 判断推理 如下閉係 (時計のずれ) 65 判断推理 如下閉係 (明予) (50 判断推理 上下 (18 判断推理 上下 (18 判断推理 上下 (18 上下 (9	英文	内容合致	79	英文	内容合致	64
12 判断推理 集合 42 判断推理 命題(ベン図) 32 32 32 33 34 34 34 35 35 35 35	10	英文	文章整序	53	英文	文章整序	25
13 判断推理 位置関係 62 判断推理 位置関係(座席) 54 14 判断推理 対応関係 44 判断推理 位置関係(序位) 24 15 判断推理 順序関係(時計のずれ) 65 判断推理 順序関係(折り返し) 17 16 判断推理 順序関係(出入り順) 46 判断推理 東作 平面構成 50 17 判断推理 操作・手順 18 判断推理 時間削(カレンダー) 34 18 空間把握 平面構成 61 空間把握 空間把握 空間把握 空間把握 24 26 20 26 26 20 26 26 26	11	英文	空欄補充	33	英文	空欄補充	43
14 判断推理 対応関係 44 判断推理 位置関係(方位) 24 15 判断推理 順中関係(時計のずれ) 65 判断推理 順中関係(折り返し) 17 16 判断推理 操作・手順 18 判断推理 時間割(カレンダー) 34 34 25 26 26 26 27 27 27 27 27	12	判断推理	集合	42	判断推理	命題(ベン図)	32
15 判断推理 順序関係(時計のずれ) 65 判断推理 順序関係(折り返し) 17 16 判断推理 順序関係(出入り順) 46 判断推理 東下皮方程式 50 18 操作・手順 18 判断推理 時間割(カレンダー) 34 空間把握 操作・手順 18 判断推理 時間割(カレンダー) 34 2	13	判断推理	位置関係	62	判断推理	位置関係(座席)	54
16 判断推理 順序関係(出入り順) 46 判断推理 下定方程式 50 17 判断推理 操作・手順 18 判断推理 時間割(カレンダー) 34 34 26 割 26 27 34 34 35 28 34 35 38 38 38 38 38 38 38	14	判断推理	対応関係	44	判断推理	位置関係(方位)	24
17 判断推理 操作・手順 18 判断推理 時間削(カレンダー) 34 18 空間把握 平面構成 61 空間把握 平面パズル 46 19 空間把握 投影図 80 空間把握 立体の面の色塗り 56 20 数的推理 場合の数 62 数的推理 速さ 78 21 数的推理 整数 52 数的推理 速さ 78 22 数的推理 整数 52 数的推理 速さ 78 23 数的推理 数量推理 66 数的推理	15	判断推理	順序関係(時計のずれ)	65	判断推理	順序関係(折り返し)	17
18 空間把握 空間把握 平面構成 61 空間把握 平面パズル 46 19 空間把握 投影図 80 空間把握 立体の面の色塗り 56 20 数的推理 場合の数 62 数的推理 遊さ 78 21 数的推理 整数 52 数的推理 速さ 78 22 数的推理 数量推理 66 数的推理 立で範囲(一次方程式) 62 23 数的推理 数量推理 66 数的推理 比 46 25 資料解釈 表数のグラフ 59 資料解釈 表数のグラフ 67 26 資料解釈 実数のグラフ 67 資料解釈 表数の表 45 27 資料解釈 実数の表 50 資料解釈 実数の表 58 28 社会事情 宇宙に関する近年の科学技術 61 時事 我が国の世界遺産・無形文化遺産 50 29 社会事情 技が国の人口や社会保障等 49 時事 我が国の労働をめぐる動向 70 30 国際事情 国際的協力関係等 64 時事 我が国の消防・救急 55 31 物理 等加速度直線運動 41 物理 等加速度直線運動 49 32 化学 電池 42 化学 有機化合物 46 33 生物 生態系 67 生物 動物の行動 76 34 日本史 戦間の文化 42 日本史 近代のアメリカ大陸諸国の独立運動 21 36 地	16	判断推理	順序関係(出入り順)	46	判断推理	不定方程式	50
19 空間把握 投影図 80 空間把握 立体の面の色塗り 56 20 数的推理 場合の数 62 数的推理 確率 46 21 数的推理 整数 52 数的推理 速さ 78 22 数的推理 体積 58 数的推理 文章題(一次方程式) 62 23 数的推理 数量推理 66 数的推理 方面積(等積変形) 52 24 数的推理 影盒化 58 数的推理 比 46 25 資料解釈 実数のグラフ 59 資料解釈 実数のグラフ 67 26 資料解釈 実数の表 63 資料解釈 実数の表 45 27 資料解釈 実数の表 50 資料解釈 実数の表 58 28 社会事情 守宙に関する近年の科学技術 61 時事 我が国の世界遺産・無形文化遺産 50 29 社会事情 我が国の人口や社会保障等 49 時事 我が国の労働をめぐる動向 70 30 国際事情 国際的協力関係等 64 時事 我が国の当所を必ぐる動向 70 31 物理 等加速度直線運動 41 物理 等加速度直線運動 49 32 化学 電池 42 化学 有機化合物 46 33 生物 生態系 67 生物 動物の行動 76 34 日本史 我が国の文化 42 日本史 中世から近世の朝廷と武家の関係 52 35 世界史 戦間期の出来事 65 世界史 近代のアメリカ大陸諸国の独立運動 21 36 地理 東南・南アジア諸国 55 地理 気候と農業 76 37 思想 古代中国思想 53 思想 近代西洋思想家 63 38 法律 大日本帝国憲法と日本国憲法 88 社会 国会議員 94 39 経済 景気循環等 (総合問題) 73 経済 財政分野総合問題 89	17	判断推理	操作・手順	18	判断推理	時間割(カレンダー)	34
20 数的推理 場合の数 62 数的推理 確率 46 21 数的推理 整数 52 数的推理 速さ 78 22 数的推理 整数 58 数的推理 文章題(一次方程式) 62 23 数的推理 数量推理 数量推理	18	空間把握	平面構成	61	空間把握	平面パズル	46
21 数的推理 整数 52 数的推理 速き 78 22 数的推理 体積 58 数的推理 文章題(一次方程式) 62 23 数的推理 数量推理 66 数的推理 面積(等積変形) 52 24 数的推理 最適化 58 数的推理 比 46 25 資料解积 実数のグラフ 59 資料解釈 実数のがクラフ 67 26 資料解釈 実数の表 63 資料解釈 大数の表 45 27 資料解釈 実数の表 50 資料解釈 実数の表 58 28 社会事情 宇宙に関する近年の科学技術 61 時事 我が国の世界遺産・無形文化遺産 50 29 社会事情 我が国の人口や社会保障等 49 時事 我が国の労働をめぐる動向 70 30 国際事情 国際的協力関係等 64 時事 我が国の消防・救急 55 31 物理 等加速度直線運動 41 物理 等加速度直線運動 49 32 化学 電池 42 化学 有機化合物 46 33 生物 生態系 67 生物 動物の行動 76 34 日本史 我が国の文化 42 日本史 中世から近世の朝廷と武家の関係 52 35 世界史 戦間期の出来事 65 世界史 近代のアメリカ大陸諸国の独立運動 21 36 地理 東南・南アジア諸国 55 地理 気候と農業 76 37 思想 古代中国思想 53 思想 近代西洋思想家 63 38 法律 大日本帝国憲法と日本国憲法 88 社会 国会議員 94 39 経済 景気循環等(総合問題) 73 経済 財政分野総合問題 89	19	空間把握	投影図	80	空間把握	立体の面の色塗り	56
22 数的推理 体積 58 数的推理 文章題(一次方程式) 62 23 数的推理 数量推理 66 数的推理 面積(等積変形) 52 24 数的推理 最適化 58 数的推理 比 46 25 資料解釈 実数のグラフ 59 資料解釈 実数のグラフ 67 26 資料解釈 実数の表 63 資料解釈 実数の表 45 27 資料解釈 実数の表 50 資料解釈 実数の表 58 28 社会事情 守宙に関する近年の科学技術 61 時事 我が国の世界遺産・無形文化遺産 50 29 社会事情 我が国の人口や社会保障等 49 時事 我が国の労働をめぐる動向 70 30 国際事情 国際的協力関係等 64 時事 我が国の消防・救急 55 31 物理 等加速度直線運動 41 物理 等加速度直線運動 49 32 化学 電池 42 化学 有機化合物 46 33 生物 生態系 67 生物 動物の行動 76 34 日本史 報問期の出来事 65 世界史 近代のアメリカ大陸諸国の独立運動 21 36 地理 東南・南アジア諸国 55 地理 気候と農業 76 37 思想 古代中国思想 53 思想 近代西洋思想家 63 38 法律 大日本帝国憲法と日本国憲法 88 社会 国会議員 94	20	数的推理	場合の数	62	数的推理	確率	46
23 数的推理 数自推理 66 数的推理 面積(等積変形) 52 24 数的推理 最適化 58 数的推理 比 46 25 資料解釈 実数のグラフ 67 67 26 資料解釈 実数の表 63 資料解釈 実数の方フ 67 26 資料解釈 実数の表 50 資料解釈 実数の表 58 28 社会事情 実方の長年の科学技術 61 時事 我が国の世界遺産・無形文化遺産 50 29 社会事情 我が国の人口や社会保障等 49 時事 我が国の労働をめぐる動向 70 30 国際事情 国際時 国際的協力関係等 64 時事 我が国の消防・救急 55 31 物理 等加速度直線運動 41 物理 等加速度直線運動 49 32 化学 電池 42 化学 有機化合物 46 33 生物 生態系 67 生物 動物の行動 76 34 日本史 戦間期の出来事 65 世界史 近代のアメリカ大陸諸国の独立運動 21 36 地理 東南・南ア・南アジア諸国 53 思想 近代のアメリカ大陸諸国の独立運動 63	21	数的推理	整数	52	数的推理	速さ	78
24 数的推理 最適化 58 数的推理 比 46 25 資料解釈 実数のグラフ 67 26 資料解釈 実数の表 63 資料解釈 実数の表 45 27 資料解釈 実数の表 50 資料解釈 実数の表 58 28 社会事情 宇宙に関する近年の科学技術 61 時事 我が国の世界遺産・無形文化遺産 50 29 社会事情 我が国の人口や社会保障等 49 時事 我が国の労働をめぐる動向 70 30 国際事情 国際時島 国路の協力関係等 64 時事 我が国の労働をめぐる動向 70 31 物理 等加速度直線運動 41 物理 等加速度直線運動 49 32 化学 電池 42 化学 有機化合物 46 33 生物 生態系 67 生物 動物の行動 76 34 日本史 戦間期の出来事 65 世界史 近代のアメリカ大陸諸国の独立運動 21 36 地理 東南・南下ジア諸国 55 地理 気候と農業 76 37 思想 古代中国思想 53 思想 近代西洋思想 63 38	22	数的推理	体積	58	数的推理	文章題(一次方程式)	62
25 資料解釈 実数のグラフ 59 資料解釈 実数のグラフ 67 26 資料解釈 実数の表 63 資料解釈 実数の表 45 27 資料解釈 実数の表 50 資料解釈 実数の表 58 28 社会事情 宇宙に関する近年の科学技術 61 時事 我が国の世界遺産・無形文化遺産 50 29 社会事情 我が国の人口や社会保障等 49 時事 我が国の労働をめぐる動向 70 30 国際事情 国際的協力関係等 64 時事 我が国の消防・救急 55 31 物理 等加速度直線運動 41 物理 等加速度直線運動 49 32 化学 電池 42 化学 有機化合物 46 33 生物 生態系 67 生物 動物の行動 76 34 日本史 報問期の出来事 65 世界史 近代のアメリカ大陸諸国の独立運動 21 36 地理 東南・南アジア諸国 55 地理 気候と農業 76 37 思想 古代中国思想 53 思想 思想 近代西洋思想家 63 38 法律 大日本帝国憲法と日本国憲法 88 社会 国会議員 94 39 経済 景気循環等(総合問題) 73 経済 財政分野総合問題 89	23	数的推理	数量推理	66	数的推理	面積(等積変形)	52
26 資料解釈 実数の表 63 資料解釈 内沢表 45 27 資料解釈 実数の表 50 資料解釈 実数の表 58 28 社会事情 宇宙に関する近年の科学技術 61 時事 我が国の世界遺産・無形文化遺産 50 29 社会事情 我が国の人口や社会保障等 49 時事 我が国の労働をめぐる動向 70 30 国際事情 国際的協力関係等 64 時事 我が国の消防・救急 55 31 物理 等加速度直線運動 41 物理 等加速度直線運動 49 32 化学 電池 42 化学 有機化合物 46 33 生物 生態系 67 生物 動物の行動 76 34 日本史 我が国の文化 42 日本史 中世から近世の朝廷と武家の関係 52 35 世界史 戦間期の出来事 65 世界史 近代のアメリカ大陸諸国の独立運動 21 36 地理 東南・南下ジア諸国 55 地理 気候と農業 76 37 思想 古代中国思想 53 思想 近代西洋思想家 63 38 法律 大日本帝国憲法と日本国憲法 88 社会 国会議員 94 39 経済 景気循環等(総合問題) 73 経済 財政分野総合問題 89	24	数的推理	最適化	58	数的推理	比	46
27 資料解釈 実数の表 50 資料解釈 実数の表 58 28 社会事情 宇宙に関する近年の科学技術 61 時事 我が国の世界遺産・無形文化遺産 50 29 社会事情 我が国の人口や社会保障等 49 時事 我が国の労働をめぐる動向 70 30 国際事情 国際的協力関係等 64 時事 我が国の消防・救急 55 31 物理 等加速度直線運動 41 物理 等加速度直線運動 49 32 化学 電池 42 化学 有機化合物 46 33 生物 生態系 67 生物 動物の行動 76 34 日本史 我が国の文化 42 日本史 中世から近世の朝廷と武家の関係 52 35 世界史 戦間期の出来事 65 世界史 近代のアメリカ大陸諸国の独立運動 21 36 地理 東南・南アジア諸国 55 地理 気候と農業 76 37 思想 古代中国思想 53 思想 近代西洋思想家 63 38 法律 大日本帝国憲法と日本国憲法 88 社会 国会議員 94 39 経済 景気循環等(総合問題) 73 経済 財政分野総合問題 89	25	資料解釈	実数のグラフ	59	資料解釈	実数のグラフ	67
28 社会事情 宇宙に関する近年の科学技術 61 時事 我が国の世界遺産・無形文化遺産 50 29 社会事情 我が国の人口や社会保障等 49 時事 我が国の労働をめぐる動向 70 30 国際事情 国際的協力関係等 64 時事 我が国の消防・救急 55 31 物理 等加速度直線運動 41 物理 等加速度直線運動 49 32 化学 電池 42 化学 有機化合物 46 33 生物 生態系 67 生物 動物の行動 76 34 日本史 我が国の文化 42 日本史 中世から近世の朝廷と武家の関係 52 35 世界史 戦間期の出来事 65 世界史 近代のアメリカ大陸諸国の独立運動 21 36 地理 東南・南・デジア諸国 55 地理 気候と農業 76 37 思想 古代中国思想 53 思想 近代西洋思想家 63 38 法律 大日本帝国憲法と日本国憲法 88 社会 国会議員 94 39 経済 景気循環等(総合問題) 73 経済 財政分野総合問題 89	26	資料解釈	実数の表	63	資料解釈	内訳表	45
29 社会事情 我が国の人口や社会保障等 49 時事 我が国の労働をめぐる動向 70 30 国際事情 国際的協力関係等 64 時事 我が国の消防・救急 55 31 物理 等加速度直線運動 41 物理 等加速度直線運動 49 32 化学 電池 42 化学 有機化合物 46 33 生物 生態系 67 生物 動物の行動 76 34 日本史 我が国の文化 42 日本史 中世から近世の朝廷と武家の関係 52 35 世界史 戦間期の出来事 65 世界史 近代のアメリカ大陸諸国の独立運動 21 36 地理 東南・南アジア諸国 55 地理 気候と農業 76 37 思想 古代中国思想 53 思想 近代西洋思想家 63 38 法律 大日本帝国憲法と日本国憲法 88 社会 国会議員 94 39 経済 景気循環等(総合問題) 73 経済 財政分野総合問題 89	27	資料解釈	実数の表	50	資料解釈	実数の表	58
30 国際事情 国際的協力関係等 64 時事 我が国の消防・救急 55 31 物理 等加速度直線運動 41 物理 等加速度直線運動 49 32 化学 電池 42 化学 有機化合物 46 33 生物 生態系 67 生物 動物の行動 76 34 日本史 我が国の文化 42 日本史 中世から近世の朝廷と武家の関係 52 35 世界史 戦間期の出来事 65 世界史 近代のアメリカ大陸諸国の独立運動 21 36 地理 東南・南下ジア諸国 55 地理 気候と農業 76 37 思想 古代中国思想 53 思想 近代西洋思想家 63 38 法律 大日本帝国憲法と日本国憲法 88 社会 国会議員 94 39 経済 景気循環等(総合問題) 73 経済 財政分野総合問題 89	28	社会事情	宇宙に関する近年の科学技術	61	時事	我が国の世界遺産・無形文化遺産	50
31 物理 等加速度直線運動 41 物理 等加速度直線運動 49 32 化学 電池 42 化学 有機化合物 46 33 生物 生態系 67 生物 動物の行動 76 34 日本史 我が国の文化 42 日本史 中世から近世の朝廷と武家の関係 52 35 世界史 戦間期の出来事 65 世界史 近代のアメリカ大陸諸国の独立運動 21 36 地理 東南・南アジア諸国 55 地理 気候と農業 76 37 思想 古代中国思想 53 思想 近代西洋思想家 63 38 法律 大日本帝国憲法と日本国憲法 88 社会 国会議員 94 39 経済 景気循環等(総合問題) 73 経済 財政分野総合問題 89	29	社会事情	我が国の人口や社会保障等	49	時事	我が国の労働をめぐる動向	70
32 化学 電池 42 化学 有機化合物 46 33 生物 生態系 67 生物 動物の行動 76 34 日本史 我が国の文化 42 日本史 中世から近世の朝廷と武家の関係 52 35 世界史 戦間期の出来事 65 世界史 近代のアメリカ大陸諸国の独立運動 21 36 地理 東南・南アジア諸国 55 地理 気候と農業 76 37 思想 古代中国思想 53 思想 近代西洋思想家 63 38 法律 大日本帝国憲法と日本国憲法 88 社会 国会議員 94 39 経済 景気循環等(総合問題) 73 経済 財政分野総合問題 89	30	国際事情	国際的協力関係等	64	時事	我が国の消防・救急	55
33 生物 生態系 67 生物 動物の行動 76 34 日本史 我が国の文化 42 日本史 中世から近世の朝廷と武家の関係 52 35 世界史 戦間期の出来事 65 世界史 近代のアメリカ大陸諸国の独立運動 21 36 地理 東南・南アジア諸国 55 地理 気候と農業 76 37 思想 古代中国思想 53 思想 近代西洋思想家 63 38 法律 大日本帝国憲法と日本国憲法 88 社会 国会議員 94 39 経済 景気循環等(総合問題) 73 経済 財政分野総合問題 89	31	物理	等加速度直線運動	41	物理	等加速度直線運動	49
34 日本史 我が国の文化 42 日本史 中世から近世の朝廷と武家の関係 52 35 世界史 戦間期の出来事 65 世界史 近代のアメリカ大陸諸国の独立運動 21 36 地理 東南・南アジア諸国 55 地理 気候と農業 76 37 思想 古代中国思想 53 思想 近代西洋思想家 63 38 法律 大日本帝国憲法と日本国憲法 88 社会 国会議員 94 39 経済 景気循環等(総合問題) 73 経済 財政分野総合問題 89	32	化学	電池	42	化学	有機化合物	46
35 世界史 戦間期の出来事 65 世界史 近代のアメリカ大陸諸国の独立運動 21 36 地理 東南・南アジア諸国 55 地理 気候と農業 76 37 思想 古代中国思想 53 思想 近代西洋思想家 63 38 法律 大日本帝国憲法と日本国憲法 88 社会 国会議員 94 39 経済 景気循環等(総合問題) 73 経済 財政分野総合問題 89	33	生物	生態系	67	生物	動物の行動	76
36 地理 東南・南アジア諸国 55 地理 気候と農業 76 37 思想 古代中国思想 53 思想 近代西洋思想家 63 38 法律 大日本帝国憲法と日本国憲法 88 社会 国会議員 94 39 経済 景気循環等(総合問題) 73 経済 財政分野総合問題 89	34	日本史	我が国の文化	42	日本史	中世から近世の朝廷と武家の関係	52
37 思想 古代中国思想 53 思想 近代西洋思想家 63 38 法律 大日本帝国憲法と日本国憲法 88 社会 国会議員 94 39 経済 景気循環等(総合問題) 73 経済 財政分野総合問題 89	35	世界史	戦間期の出来事	65	世界史	近代のアメリカ大陸諸国の独立運動	21
38 法律 大日本帝国憲法と日本国憲法 88 社会 国会議員 94 39 経済 景気循環等(総合問題) 73 経済 財政分野総合問題 89	36	地理	東南・南アジア諸国	55	地理	気候と農業	76
39 経済 景気循環等(総合問題) 73 経済 財政分野総合問題 89	37	思想	古代中国思想	53	思想	近代西洋思想家	63
	38	法律	大日本帝国憲法と日本国憲法	88	社会	国会議員	94
40 政治 国会や内閣 69 政治 国際連合 77	39	経済		73			89
	40			69			77

※ 正答率(%)は小数点第1位を四捨五入しています。

<TACデータリサーチによる過去6年の基礎能力試験・科目別平均点>

	\ 1 F	(0) ///	71-0-0 EA	2 T-22-MEHE210	**** 11 D D 1 1 2	J/M/	
財務専門官	令和3年度	令和2年度	令和元年度	平成 30 年度	平成 29 年度	平成 28 年度	配点
文章理解	8. 1	8. 1	6. 3	8. 7	7. 5	7. 7	11
数的処理	11. 2	10. 1	8. 5	9. 0	8.8	7. 7	16
自然科学	2. 1	1.5	1. 2	1.4	1. 5	1. 7	3
人文科学	2. 7	2.8	1.8	2.0	2. 1	2. 1	4
社会科学	2.6	2. 2	2. 5	2. 2	2. 3	2.6	3
時事	2. 2	1. 7	1. 5	1.3	1. 7	1.8	3



2. 専門択一試験

		令和3年	度(2021 4	年度)	財務専門官		
No.		出題テーマ	正答率	No.		出題テ ー マ	正答率
1	憲法	幸福追求権	90	41	政治学	エリート理論等	93
2	憲法	経済的自由権	51	42	政治学	エスピン=アンデルセンの福祉国家	63
3	憲法	社会権	56	43	政治学	マスメディアの影響力	69
4	憲法	国会	93	44	社会学	社会調査	46
5	憲法	司法権	77	45	社会学	フーコーの権力論	86
6	憲法	地方自治	96	46	社会学	R. K. マートン	81
7	行政法	行政裁量	51	47	会計学	会計の基礎	78
8	行政法	行政指導	42	48	会計学	会社の設立と純資産会計	56
9	行政法	行政計画	80	49	会計学	引当金	100
10	行政法	行政不服審査法	60	50	会計学	有価証券	100
11	行政法	処分性	82	51	会計学	企業財務分析	44
12	行政法	訴えの利益	90	52	会計学	固定費と変動費の分解	56
13	行政法	国家賠償法	92	53	経営学	経営戦略	86
14	行政法	国有財産法	77	54	経営学	動機づけ理論等	83
15	経済学	効用最大化(計算)	80	55	経営学	リーダーシップ論	69
16	経済学	2要素生産関数(計算)	27	56	経営学	製品開発及び生産管理	64
17	経済学	クールノー・モデル(計算)	77	57	経営学	株式会社	56
18	経済学	2期間モデル(計算)	61	58	経営学	企業活動	59
19	経済学	総供給関数(計算)	58	59	英語	内容合致	87
20	経済学	成長会計方程式(計算)	84	60	英語	内容合致	83
21	財政学	従価税の余剰分析(計算)	88	61	英語	内容合致	77
22	財政学	公共財(文章)	43	62	英語	文章整序	77
23	財政学	我が国の財政制度	88	63	英語	空欄補充	13
24	財政学	国債	79	64	英語	空欄補充	37
25	財政学	我が国の財政状況	92	65	情報数学	10進法の除算結果の2進法への変換	87
26	財政学	財政史	82	66	情報数学	集合記号とベン図	93
27	経済事情	日本経済事情	72	67	情報数学	回転行列と対角行列の積のn乗	53
28	経済事情	世界経済事情	61	68	情報数学	演算と群の定義	40
29	民法	意思表示	80	69	情報数学	n 乗数と規則性	87
30	民法	留置権	72	70	情報数学	三角関数の n 階微分の特殊値	53
31	民法	詐害行為取消権	84	71	情報工学	DNS	100
32	民法	賃貸借	75	72	情報工学	主記憶の実効アクセス時間	100
33	民法	相続	68	73	情報工学	システムの稼働率	0
34	商法	役員等の会社に対する責任	82	74	情報工学	ディジタル署名	100
35	統計学	標準偏差	52	75	情報工学	フローチャート	100
36	統計学	相関係数	67	76	情報工学	二要素認証	100
37	統計学	確率	67				
38	統計学	正規分布	38				
39	統計学	信頼区間	48				
40	統計学	棄却域と帰無仮説	57				

[※] 正答率(%)は小数点第1位を四捨五入しています。



		令和2年	F度(2020:	年度)	財務専門		
No.		出題テ─マ	正答率	No.		出題テーマ	正答率
1	憲法	人権の享有主体	69	41	政治学	政治思想	61
2	憲法	法の下の平等	92	42	政治学	議会と政党	78
3	憲法	思想及び良心の自由	95	43	政治学	国際政治	19
4	憲法	内閣	75	44	社会学	現代社会の理論	41
5	憲法	財政	92	45	社会学	クーリーの「鏡に映った自我」	82
6	憲法	地方自治	88	46	社会学	シンボリック相互作用論	85
7	行政法	行政行為と裁量	87	47	会計学	我が国の企業会計原則	75
8	行政法	行政手続法上の申請に対する処分	75	48	会計学	資産の分類や評価等	67
9	行政法	情報公開法	77	49	会計学	有形固定資産の減価償却と固定資産の減損	75
10	行政法	行政不服審査法上の不服申立て	52	50	会計学	税効果会計や損益会計	50
11	行政法	行政事件訴訟における訴えの利益	89	51	会計学	財務諸表	50
12	行政法	行政事件訴訟法上の執行停止	71	52	会計学	連結財務諸表	50
13	行政法	国家賠償	92	53	経営学	意思決定論	77
14	行政法	国有財産法	76	54	経営学	経営組織論	90
15	経済学	消費者理論総合問題(組合せ)	76	55	経営学	経営戦略論	91
16	経済学	二重価格制度(図解)	72	56	経営学	マーケティング論	71
17	経済学	混合戦略ナッシュ均衡(計算)	10	57	経営学	我が国の企業経営	75
18	経済学	国民経済計算(計算)	70	58	経営学	国際経営	90
19	経済学	デフレ・ギャップ(計算)	81	59	英語	内容合致	62
20	経済学	貨幣乗数(計算)	85	60	英語	内容合致	71
21	財政学	財政理論(組合せ)	65	61	英語	内容合致	83
22	財政学	課税理論	66	62	英語	文章整序	74
23	財政学	我が国の税制(組合せ)	76	63	英語	空欄補充	76
24	財政学	財政投融資	79	64	英語	空欄補充	50
25	財政学	我が国の財政状況	68	65	情報数学	16→4 進法への変換と桁数の最大値	50
26	財政学	一般会計予算の推移	81	66	情報数学	集合(ド・モルガンの法則)	67
27	経済事情	我が国の財政・金融動向	72	67	情報数学	平面ベクトル(長さの最大値)	50
28	経済事情	各国の経済成長率(組合せ)	44	68	情報数学	三角(関数)方程式の解の個数	67
29	民法	時効	91	69	情報数学	連鎖行列積問題	17
30	民法	即時取得	67	70	情報数学		67
31	民法	債権譲渡	69	71	情報工学		100
32	民法	請負	80	72	情報工学	音声符号化	100
33	民法	婚姻	27	73		共通鍵暗号方式	0
34	商法	株主代表訴訟	52	74		フローチャート	100
35	統計学	平均と分散	94	75		ブロードキャストアドレス	0
36	統計学	平均と分散	25	76	情報工学	リスクベース認証	100
37		相関係数	75				
38	統計学	条件付確率	63				
~~	64-1396						

[※] 正答率(%)は小数点第1位を四捨五入しています。

統計学 信頼区間

40 **統計学** t 検定と帰無仮説

39

56



		令和元年	度(2019 4	年度)	財務専門官		
No.		出題テ ー マ	正答率	No.		出題テ ー マ	正答率
1	憲法	基本的人権の限界	84	41	政治学	政策決定過程	69
2	憲法	精神的自由権	89	42	政治学	民主主義	54
3	憲法	人身の自由	94	43	政治学	政治や行政の理論	96
4	憲法	国会	77	44	社会学	文化	53
5	憲法	司法権	70	45	社会学	行為に関する理論	89
6	憲法	財政	87	46	社会学	労働に関する社会学的研究	96
7	行政法	行政行為の瑕疵	72	47	会計学	会計の基礎	100
8	行政法	行政強制	84	48	会計学	キャッシュ・フロー計算書	100
9	行政法	不利益処分の手続	40	49	会計学	株主資本と純資産	100
10	行政法	行政不服審査法	60	50	会計学	繰延資産	100
11	行政法	行政事件訴訟	74	51	会計学	外貨建取引の換算方法	100
12	行政法	取消訴訟の訴訟要件	92	52	会計学	損益分岐点分析	100
13	行政法	国家賠償法	92	53	経営学	経営管理学説	88
14	行政法	国有財産法	81	54	経営学	動機づけ理論	74
15	経済学	最適労働供給(計算)	91	55	経営学	経営戦略	63
16	経済学	課税の効果(計算:税収最大化)	81	56	経営学	マーケティング	87
17	経済学	シュタッケルベルク・モデル(計算)	53	57	経営学	財務管理	43
18	経済学	開放経済下の 45 度線分析(計算:純輸出)	80	58	経営学	人的資源管理	100
19	経済学	IS-LM 分析(計算:金融政策)	71	59	英語	内容合致	47
20	経済学	マンデル=フレミング・モデル(文章)	88	60	英語	内容合致	93
21	財政学	租税の転嫁と帰着(文章:弾力性)	64	61	英語	内容合致	93
22	財政学	公債負担論(組合せ)	78	62	英語	文章整序	33
23	財政学	国家財政制度(組合せ)	95	63	英語	空欄補充	93
24	財政学	地方財政制度(組合せ)	95	64	英語	空欄補充	53
25	財政学	平成 30 年度一般会計予算	82	65	情報数学	16 進法への変換とその桁数	100
26	財政学	我が国の財政事情	52	66	情報数学	論理式(否定論理積の完全性)	67
27	経済事情	日本経済事情	74	67	情報数学	行列式の計算	50
28	経済事情	世界経済事情(新興国+独の経済成長率)	56	68	情報数学	複素数(ド・モアブルの定理)	83
29	民法	行為能力	80	69	情報数学	2次方程式の係数と整数解	67
30	民法	物権	73	70	情報数学	等比数列(和と一般項)	67
31	民法	抵当権	67	71	情報工学	スイッチングハブ	100
32	民法	債務不履行	82	72	情報工学	ビット列の変換	0
33	民法	遺言	50	73	情報工学	暗号方式の鍵の総数	0
34	商法	株式の譲渡	56	74	情報工学	フローチャート	0
35	統計学	確率	81	75	情報工学	アローダイアグラム	0
36	統計学	条件付き確率	88	76	情報工学	パスワードリスト攻撃	0
37	統計学	平均と標準偏差	94				
38	統計学	平均と分散	75				

[※] 正答率(%)は小数点第1位を四捨五入しています。

31

69

39

統計学

40 統計学 回帰直線

t 検定



		平成 30 年	度(2018	年度)	財務専門	官	
No.		出題テーマ	正答率	No.		出題テーマ	正答率
1	憲法	信教の自由	53	41	政治学	政治思想	72
2	憲法	表現の自由	37	42	政治学	政治意識と政治文化	34
3	憲法	職業選択の自由	19	43	政治学	各国の政治制度	80
4	憲法	国会	77	44	社会学	社会経済理論	66
5	憲法	内閣	67	45	社会学	現代社会に関する記述	54
6	憲法	憲法改正や最高法規性	74	46	社会学	都市の社会学	57
7	行政法	附款	62	47	会計学	我が国の企業会計原則	78
8	行政法	行政指導	80	48	会計学	有価証券	89
9	行政法	申請に対する処分の手続	52	49	会計学	税効果会計	56
10	行政法	行政不服審査法	50	50	会計学	財務諸表	67
11	行政法	行政事件訴訟(類型)	84	51	会計学	資本やその会計	78
12	行政法	原告適格	73	52	会計学	引当金	22
13	行政法	国家補償	88	53	経営学	経営組織の構造	85
14	行政法	国有財産	56	54	経営学	M&A	77
15	経済学	需要の価格弾力性(計算)	87	55	経営学	イノベーション	82
16	経済学	輸入数量規制下の死荷重(計算)	49	56	経営学	企業の社会的責任 (CSR)	43
17	経済学	期待効用仮説(計算)	83	57	経営学	企業形態	70
18	経済学	AD-AS 分析(文章:組合せ)	79	58	経営学	リーダーシップ論	34
19	経済学	恒常所得仮説(計算)	53	59	英語	内容合致	52
20	経済学	フィリップス曲線(計算)	50	60	英語	内容合致	42
21	財政学	租税理論総合問題(文章:組合せ)	77	61	英語	内容合致	65
22	財政学	従量税収最大化時の単位税額(計算)	70	62	英語	文章整序	61
23	財政学	我が国の予算制度	89	63	英語	空欄補充	52
24	財政学	国債制度	47	64	英語	空欄補充	36
25	財政学	平成 29 年度一般会計歳入	85	65	情報数学	8 進法への変換とその桁数	36
26	財政学	平成 29 年度一般会計歳出	73	66	情報数学	集合	91
27	経済事情	我が国の経済事情	60	67	情報数学	行列の計算	73
28	経済事情	世界経済事情	46	68	情報数学	有限オートマトン	91
29	民法	時効	50	69	情報数学	整数問題(既約分数の個数)	73
30	民法	民法 177 条	63	70	情報数学	数列の和(有理化と隣接項の相殺)	91
31	民法	抵当権	53	71	情報工学	ネットワーク接続	100
32	民法	委任	29	72	情報工学	キャッシュメモリ	0
33	民法	夫婦関係	15	73	情報工学	稼働率	0
34	商法	取締役・取締役会	29	74	情報工学	フローチャート	0
35	統計学	確率	83	75	情報工学	二分探索木	0
36	統計学	代表値(平均・分散)	33	76	情報工学	ランサムウェア	0
37	統計学	確率	90				
38	統計学	期待値	90				

※ 正答率(%)は小数点第1位を四捨五入しています。

統計学 確率分布

40 統計学 区間推定

39

57

53



		平成 29 年	度(2017	年度)	財務専門	官	
No.		出題テーマ	正答率	No.		出題テ─マ	正答率
1	憲法	生命、自由及び幸福追求権	89	41	政治学	権力	63
2	憲法	表現の自由	42	42	政治学	政治文化・政治意識	41
3	憲法	社会権	84	43	政治学	国際政治	25
4	憲法	内閣	78	44	社会学	デュルケムの理論	79
5	憲法	司法権	91	45	社会学	ミードの「一般化された他者」	78
6	憲法	財政	26	46	社会学	マートンの理論	72
7	行政法	行政行為の分類	73	47	会計学	会計の基礎	89
8	行政法	行政行為の取消と撤回	87	48	会計学	資産会計	56
9	行政法	行政上の義務履行確保	86	49	会計学	損益会計	56
10	行政法	抗告訴訟の対象	83	50	会計学	財務分析	44
11	行政法	訴えの利益	78	51	会計学	株主資本と純資産	56
12	行政法	抗告訴訟の類型等	80	52	会計学	棚卸資産	89
13	行政法	国家賠償法	65	53	経営学	経営管理学説	35
14	行政法	国有財産法	67	54	経営学	経営組織論	86
15	経済学	効用最大化 (計算:加法分離型(モデルが文字式))	51	55	経営学	経営戦略論	25
16	経済学	供給曲線のシフト要因(文章題:組合せ)	24	56	経営学	企業と経営	86
17	経済学	クールノー均衡 (計算)	83	57	経営学	企業組織の実証研究	61
18	経済学	45 度線分析	80	58	経営学	財務管理	41
19	経済学	投資の限界効率表 (計算)	51	59	英語	内容合致	81
20	経済学	成長会計方程式(計算)	75	60	英語	内容合致	85
21	財政学	従価税の効果(計算:余剰分析)	85	61	英語	文章整序	55
22	財政学	公共財 (組合せ)	85	62	英語	文章整序	83
23	財政学	国家財政制度(組合せ)	93	63	英語	空欄補充	52
24	財政学	財政投融資(組合せ)	75	64	英語	空欄補充	50
25	財政学	平成 28 年度一般会計予算	80	65	情報数学	N進法	75
26	財政学	日本財政事情(平成28年度と過去の比較)	77	66	情報数学	集合	25
27	経済事情	日本経済事情(マクロ経済指標・金融政策動向等)	85	67	情報数学	有限オートマトン	25
28	経済事情	世界経済事情(図解:マクロ経済指標と国の組合せ)	43	68	情報数学	確率密度関数	0
29	民法	代理	59	69	情報数学	式の値の計算	0
30	民法	占有権	42	70	情報数学	複素数(等比数列と1のn乗根)	75
31	民法	物上代位	55	71	情報工学	DNS	100
32	民法	賃貸借	87	72	情報工学	IPv4	100
33	民法	損害賠償請求権と相続等	49	73	情報工学	ファイル転送時間	0
34	商法	会社法の諸原則	65	74	情報工学	稼働率	0
35	統計学	代表値(平均値、メディアン、モード)	67	75	情報工学	フローチャート	0
36	統計学	ベイズの定理	67	76	情報工学	ビヘイビア法	100
37	統計学	相関係数	50				
38	統計学	標準正規分布表	61	1			
00	64=1396		0.5	1			

[※] 正答率(%)は小数点第1位を四捨五入しています。

統計学 区間推定 (95%信頼区間)

67

39

40 統計学 仮説検定



		平成 28 年	度(2016	年度)	財務専門'	<u></u>	
No.		出題テーマ	正答率	No.		出題テーマ	正答率
1	憲法	憲法 14 条 1 項の法の下の平等	95	41	政治学	M. ウェーバーの官僚制	82
2	憲法	信教の自由	96	42	政治学	議会及び政党	79
3	憲法	経済的自由権	93	43	政治学	民主政治	48
4	憲法	国会	73	44	社会学	ジンメル	70
5	憲法	条例	88	45	社会学	フランクフルト学派	90
6	憲法	憲法改正	53	46	社会学	個人と集団に関する理論	80
7	行政法	行政立法	49	47	会計学	一般原則	78
8	行政法	行政行為の撤回	84	48	会計学	財務会計等の基礎	67
9	行政法	行政指導	84	49	会計学	有形固定資産	67
10	行政法	行政事件訴訟法(処分性等)	66	50	会計学	収益の認識	67
11	行政法	抗告訴訟の原告適格	95	51	会計学	負債	100
12	行政法	抗告訴訟の客観的訴訟要件	87	52	会計学	損益分岐点売上高	67
13	行政法	国家賠償法 (1条,2条等)	72	53	経営学	経営戦略	86
14	行政法	国有財産法	14	54	経営学	モチベーション論	63
15	経済学	総費用関数 (図解)	51	55	経営学	リーダーシップ論	31
16	経済学	市場理論 (用語の正誤判定)	72	56	経営学	企業の形態	72
17	経済学	ゲーム理論(ナッシュ均衡・ミニマックス解)	61	57	経営学	企業の生産と技術	56
18	経済学	45 度線分析(計算: 財政政策による税収の増加分)	80	58	経営学	伝統的な日本的経営	58
19	経済学	金融市場 (用語の正誤判定)	78	59	英語	内容合致	86
20	経済学	金利平価説と購買力平価説(計算)	52	60	英語	内容合致	86
21	財政学	財政理論(学説)	61	61	英語	内容合致	47
22	財政学	租税理論・制度の総合問題	86	62	英語	文章整序	53
23	財政学	財政投融資	80	63	英語	文章整序	31
24	財政学	地方債制度	81	64	英語	空欄補充	26
25	財政学	平成27年度一般会計予算・財政投融資計画	84	65	情報数学	8 進法への変換とその桁数	80
26	財政学	平成 27 年度地方財政計画	72	66	情報数学	論理式	80
27	経済事情	我が国の経済事情	52	67	情報数学	行列の階数	20
28	経済事情	原油の需給や価格動向	62	68	情報数学	条件付き確率(ベイズの定理)	80
29	民法	制限行為能力者	93	69	情報数学	剰余系	100
30	民法	物権変動	88	70	情報数学	等比数列の和に関する不等式	60
31	民法	債権者代位権・詐害行為取消権	93	71	情報工学	通信プロトコル	0
32	民法	売買契約	75	72	情報工学	キャッシュメモリ	0
33	民法	婚姻	44	73	情報工学	稼動率	0
34	商法	株主総会決議取消しの訴え	13	74	情報工学	フローチャート	0
35	統計学	期待値	83	75	情報工学	グラフ理論	0
36	統計学	ベイズの定理	94	76	情報工学	コンピュータウイルス	0
37	統計学	分散	100				
38	統計学	標本平均が従う分布	50				
		1	1	11			

※ 正答率(%)は小数点第1位を四捨五入しています。

統計学 平均の推定

40 | 統計学 | 仮説検定のエラー

39

< TACデータリサーチによる過去3年の専門択一試験・科目別平均点>

61

50

	く「八〇) ブック ハによる過去の十〇年 11八 民族・14日が十名点と								
科目	令和3年度	令和2年度	令和元年度	配点	科目	令和3年度	令和2年度	令和元年度	配点
憲法•行政法	10.4	11.3	10.7	14	会計学	4.3	3. 7	3. 3	6
経"財"経事	9. 9	9. 4	10.2	14	経営学	4. 2	4. 9	4. 1	6
民法 商法	4.6	3.8	4.2	6	英語(一般)	3. 7	4. 1	4. 1	6
統計学	3. 3	3.8	4. 5	6	情報数学	4. 1	3. 2	4. 1	6
政治 社会	4. 4	3. 7	4.6	6	情報工学	5. 0	4. 0	0.0	6



3. 専門択一試験の選択科目について

財務専門官の専門択一試験は憲法・行政法、財政学・経済学・経済事情が必須解答となってお り、それ以外の8科目(各6問)から2科目、計12問を選択して解答する「科目選択制」となっ ています。選択の傾向としては、他の試験種とおおむね同様といえるでしょう。やはり多くの試 験で出題される科目の選択率が例年高いといえます。

	令和3年度			令和2年度			令和元年度	
	科目	選択率		科目選			科目	選択率
_	憲法・行政法		_	憲法・行政法	_	_	憲法・行政法	_
_	財政学・経済学・経済事情		_	財政学・経済学・経済事情	1		財政学・経済学・経済事情	
1	民法・商法	77	1	民法・商法	72	1	民法・商法	71
2	●政治学・社会学	69	2	●政治学・社会学	51	2	●政治学・社会学	66
3	●経営学	31	3	●経営学	48	3	●経営学	38
4	英語(一般)	9	4	英語(一般)	14	4	英語 (一般)	9
⑤	統計学	6	5	統計学	6	⑤	統計学	8
6	情報数学	5	6	会計学	4	6	情報数学	3
7	会計学	3	7	情報数学	2	7	会計学	1
8	情報工学	1	8	情報工学	0	8	情報工学	0

[※] 選択率の単位は%,小数点以下は四捨五入しています。

^{※ ●}の付いた科目は、TACの選択講義で勉強する科目です。



4. 専門記述試験問題(令和3年度)

財務専門官

1. 憲法

職業選択の自由について、①その意義・内容について述べた上で、②これを規制する立法の合憲性を判定する基準 について、判例も踏まえながら論じなさい。

次の事例を読み、以下の問いに答えなさい。ただし、自動車損害賠償保障法上の責任については論じなくてよい。 [事例]

医薬品の販売等を業とする A 会社の従業員 B は、退社後、会社近くの映画館に友人と映画鑑賞に出掛けた。映画鑑 賞後,友人を自宅まで送り届けるため,Bは,私用に使うことが禁止されている A の社用車を利用しようと考えた。 Aでは、社用車の鍵は金庫等には保管されておらず、誰でも自由に持ち出すことができた。Bは、社用車に乗って友 人を送り届けた後, そのまま社用車を運転して自らも帰宅の途についたが, その道中, C の運転する車と衝突事故を 起こし、C は全治 2 か月の重傷を負った。事故の際、B は居眠りをしており、また、C はカーナビの操作に気を取ら れて前方をよく見ていなかった。

- (1) CはBに対し、どのような請求をすることができるか。Bの反論も踏まえて論じなさい。
- (2) CはAに対し、どのような請求をすることができるか。Aの反論も踏まえて論じなさい。
- (3) (2)でCの請求が認められた場合、AはBに対し、どのような請求をすることができるか。Bの反論も踏まえて論 じなさい。

投資理論に関する次の問いに答えなさい。

(1) ケインズの投資理論について、以下の用語を用いて説明しなさい。

用語:投資の限界効率,割引現在価値

- (2) 新古典派の投資理論について、以下の用語を用いて説明しなさい。 用語:資本の限界生産性,望ましい資本ストック
- (3) ある企業が株式を100万株発行し、その配当は1株当たり50円であり、恒久的に得られるものとする。安全資 産の利子率は2%,この株式のリスクプレミアムは3%であり、いずれも時間を通じて一定であるとすると、この 企業の株式時価総額はいくらか。また、この企業の資本の再取得価格が5億円であるときの投資活動について、ト ービンの q 理論に基づき説明しなさい。ただし,株価の理論値は企業の株価に一致し,また,負債は存在しないも のとする。

4. 財政学

公共財に関する次の問いに答えなさい。

- (1) 公共財の基本的特徴を二つ挙げ、それぞれについて説明しなさい。
- (2) ある社会は消費者 A, B の 2 人から成り立っている。この場合の公共財の最適供給量の水準について、私的財の 場合と対比しつつ説明しなさい。なお、説明の際には横軸に財の数量、縦軸に財の価格、限界便益、限界費用をと った図を用いることとし、限界費用のグラフは右上がりとする。
- (3) 「公共部門がなく、公共財を各消費者が自発的に供給する場合の供給量」と「公共財の最適供給量」の大小関係 について, 簡潔に説明しなさい。

5. 会計学

我が国の企業結合に関する次の問いに答えなさい。

- (1) 企業結合とはどのようなものか簡潔に説明しなさい。
- (2) 企業結合の経済的実態には「取得」と「持分の結合」がある。それぞれの経済的実態について説明しなさい。
- (3) 企業結合の経済的実態のうち「取得」における会計処理について答えなさい。
 - ① 「取得」の会計処理に用いる方法について簡潔に説明しなさい。
 - ② 上記①の方法による会計処理の結果、「のれん又は負ののれん」が生じることがある。「のれん」及び「負のの れん」について説明しなさい。



5. 面接カードサンプル・復元シート例

力 (専門職大卒) 面

- 事前に記入して人物試験当日に持参してください。 ・ボールペン(自筆)で記入してコピーを2部取り、原本と併せて3部を人物試験当日に持参してください。(様式を変更しないでください。該当する□には✓を付けてください。)
- ・出身校や会社名などが特定されるような記入は避けてください。
- ※このカードは、人物試験の際に質問の参考資料として使用するものであり、記入内容が直接評価に影響することはありません。

試験の区分	第1次試験地	受験番号	ふりがな 氏 名		
[最終学歴] □ 大学 □ 大学院 □ その他 □ 表望動機・受験	課程) (中)	年 月修	[職 歴 主な職		ない
[専攻分野・得意	分野]学業や職務約	経験を通じたもの	(あれば、専攻後	宮習, 卒業・修士論	(文のテーマ等)
[最近関心や興味	を持った事柄〕社	会生活,時事問題	,社会情勢など		
[印象深かったこ	れまでの体験] 学	交生活や職務,ボ	ランティア活動,	アルバイトなどの	体験を通じて
[自己PR] 長所	や人柄について			[趣味,特技など]



令和2年度 財務専門官 2次試験 受験者:21歳女性(大卒見込)							
面 接 時 間 約15分	最終結果 合格						
面接官:受験者 3(40~50代):1	面 接 日 8月31日(月)						
受験地区 関東	受験会場 さいたま新都心合同庁舎						

面接カードの項目(事前記入)

志望理由、力を入れて取り組んだ事、最近関心を持った事柄、資格・特技、他試験併願状況

具体的な質問内容

- ①志望動機
 - ⇒やりたい仕事は?他には?
- ②面接カードに書いた,大学の授業について
- ③サークル活動について
- ④趣味
- ⑤逆質問5つ
- ⑥どうやって財務専門官の情報を得たか
 - (今年は関東財務局の説明会が中止だったため)

受験者からのアドバイス

元気に話せば大丈夫です。模擬面接を繰り返していれば、その中で準備していたことを聞かれるだけなので、穏や かな表情で話せばいいと思います。難しいことは聞かれませんでした。面接官3人のうち2人は、その後の職場訪問で も面談しました。その時に、「この前の面接ではサークルの楽しい話を元気よく話してくれてありがとう。その時にいろい ろ聞いたから今回は志望動機とか聞かなくていいよね」と言われたので、 面接で覚えていてくれればその後の職場訪 間がスムーズにいきます。逆質問は必ずあるので、最低5つは用意してください。

令和2年度 財務専門官 職場訪問	受験者:21歳女性(大卒見込)
面接時間一	最終結果 合格
面接官:受験者 1(40~50代):1	面 接 日 9月11日(金)
受験地区 関東	受験会場 さいたま新都心合同庁舎

面接カードの項目(事前記入)

志望動機、力を入れて取り組んだこと、長所・短所、最近関心を持った事柄、資格・特技、趣味、 他試験併願状況

具体的な質問内容

(職場訪問1日目)

- 【1人目】
- ①出身地は?高校は何県?
- ②兄弟はいるか
- ③サークルはどんなサークルだったのか
 - ➡あなたの役職と規模は?
- ④志望カードに書いてあるお笑いは趣味?特 技?
- ⑤逆質問5個
- ⑥併願状況
 - ➡民間は考えているか?
- ⑦転勤に抵抗はないか

【2人目】

⑧二次面接はどうだった?

⑨逆質問たくさん(ずっと対談)

(職場訪問2日目)

【1人目】

- ①就職活動を通して思ったことを1~2分で
- ②労働力不足改善の側面から, 働き方改革について 考えを述べて(考える時間1分)

【2人目】

③民間,メディア,国家が協力する際,方向性が合わ ないときどう対処するべきか(考える時間なし,対応 力が大事)

【1人目】

④自己PR等, 最後に言いたいことがあれば

受験者からのアドバイス

(1日目)1人目は二次面接で話した人で、覚えていてくれたためスムーズに進んだ。2人目はその後の職場訪問2日目 で話す人だった。1日目の職場訪問で無難に元気に話せば2日目に読んでもらえると思う。 志望理由も聞かれなかった ため、自分自身のことを正直に話した。1人目との面談が終わった後にそのまま職員に案内されて別の待合室へ行き、 2人目の面談の部屋へ行った。2人目との面談が終わると別の部屋へ案内され、2日目の職場訪問に来てほしいと言わ れ,予約した。

(2日目)雰囲気が厳格で,こちらに歩み寄る感じもなく,とても緊張した。少子化,デジタル化など基本的な社会問題に ついて準備していたため、瞬時にそれを頭の中で応用して自分の言葉で話した。就活で感じたことを1分ほどで話せる ように準備したほうがよい。模擬面接を何度も繰り返し,その場で考えて対応する力を身に付けることが大事。一緒に面 接したもう1人の受験者は、緊張からか小さな声でありきたりなことしか言っていなかったため、チャンスだと思い積極的 に元気に話して、自分の考えを具体例を出しながら話したらうまくいった。個室へ案内されて、口頭で内々定をいただ いた。内々定がないと内定は難しいので、この日が勝負。